

**MOM** FW 巻 佑樹



決勝ゴールを挙げた巻がこの日のMOM。この得点がなければチームの勝利はなかったと言えるだろう。勝ち点「3」を取る事が重要とされる駒大にとって、このゴールは大きかった。

会場にOBの小林亮選手(現・柏)の姿が！！「試合内容は良くなかったけれど、今日の様な試合を勝てたのは重要だし良かったと思います。4年生の力は凄く大きなもので、4年生が頑張れば下もついて来るし、4年生が一体となって良いチームを作ろうと思ってやれば良いチームは出来ると思います。駒大は誰が出てても頑張れるチームだし、そういうのは他大にはないと思うので、そういう所を頑張ってほしいですね」

5月4日 14:40 駒沢オリンピック公園陸上競技場

駒大 1 (0 - 0) 0 亜大  
(3位・13) (10位・5)

得点者(アシスト)

【駒】79分:巻 佑樹 1

KOMAZAWA	ASIA
GK 牧野利昭(4)	GK 41 大塚義典(1)
DF 塚本泰史(2)	DF 28 波田裕明(3)
DF 桑原 靖(4)	DF 山本 僚(3)
DF 28 阿部琢久哉(3)	DF 24 谷崎 亮(3)
DF 筑城和人(3)	DF 清水 純(2)
MF 菊地光将(2)	MF 鶴田 純(4)
MF 30 小椋慶一(4)	MF 植田広海(3)
MF 小林竜樹(2)	MF 田之上亮(4)
(63分) 26 田谷高浩(2)	MF 宮地隆典(3)
MF 赤嶺真吾(4)	FW 26 福田 勲(2)
FW 原 一樹(3)	(83分) 22 岩田泰空(2)
(89分) 25 印出昌史(4)	FW 29 鈴木俊多(3)
FW 巻 佑樹(3)	(83分) 緒方昂介(3)

S U B	S U B
GK 22 山内達夫(2)	GK 斉藤太球哉(3)
DF 31 安藤 謙(1)	DF 27 西片正人(4)
DF 29 沼守宏樹(4)	MF 高野泰祐(4)
MF 最上大輝(4)	MF 館野 彰(4)
MF 八角剛史(2)	FW 堀沢 順(4)

MANAGER 秋田浩一 (駒大) / 八田浩康 (亜大)

警告(C) / 退場(S)

【駒】39分:塚本泰史(C)

【亜】36分:波田裕明(C)

[シュート]5:4[GK]14:17[CK]7:3[PK]0:0[直接FK]18:22[間接FK]4:6[OS]3:5[主審]名取洋典[観衆]約350人

上記データは全て左側の数字が駒澤



廣井の怪我により初のスタメン出場となった阿部。闘志溢れるプレーで、90分間駒大のゴールを護りきった (撮影・野澤俊介)

JR東日本カップ 2005 第79回関東大学サッカーリーグ戦(前期) 1部リーグ 第6節

# 駒澤大学 1 - 0 亜細亜大学

## 消極的なゲーム

強風の中行われた亜大戦。勝ちましたものの内容を見れば納得のいくような試合ではなかった。トツ下には赤嶺を配置しやや攻撃的な布陣で挑む駒大。しかし、シュート数は前半・後半合わせて5本と消極的なもので、ゴールが遠かった。初めてシュートが生まれたのも40分間も時が経ったとき。「裏のスパスをつく攻撃がチームの共通意識だったが全然できなかった」と阿部は言う。どのようにゴールを奪うかというチームとしてのイメージを欠き、前半はゴールの気配さえ感じられなかった。後半に入り風上に立つと、前半よりはシュートの意識も高まりチャンスを出した。61分、桑原からのロングパスを受けた小林が巻へパス。シュートを放つが惜しくもクロスバーを直撃しゴールはならなかった。そして、79分やっと試合が動く。相手のクリアボールを巻がすかさずシュート。その緩やかなボールは、相手GKの横を転がりゴールに吸い込まれた。「いつもより元気がなくてみんな下を向いていた」と巻が言うように、この日の駒大は通常の迫力を失い物足りなさが残った。それは、やはり「シュートで終われない(阿部)こと」に起因している。「ただ裏に蹴るのではなく、考えてパスを出さなければ」とは牧野。ただ簡単というだけではゴールには繋がらない。この先、難敵を相手に迎えたとき、この日のようなサッカーでは苦戦を強いられるであろう。勝ち点「3」はとったものの、課題の残る試合であった。

(伊藤 優香)

**FORZA 駒澤 BO X** を駒澤大学駒澤校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場、学生部に設置しています。毎週金曜日に置いてるので、ご自由にお持ちください。

FORZA駒澤は毎週金曜日に発行！お便り、感想などはこちらまで  
〒54 825 東京都世田谷区駒澤1-23-1  
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツサッカー班」Eメール  
forzakomazawa@hotmail.com  
TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 山本麻紗子



**次節は東京学芸大学と対戦!**

<場所> 埼玉スタジアム2002 第2グラウンド  
<日程> 5月14日(土) 14:40

**競技場へのアクセス**  
埼玉高速鉄道「浦和美園」下車、徒歩20分